

ファミリーメディカルチェア SOGNO (ソーニョ) FMC-10000 の特徴

業界初！手技・指圧ひきもみ

特に首・肩に関してはその枕部に業界初の「首・肩エアユニット」を搭載、多くのユーザーが待ち望んでいた心地よさを実現しました。さらに全身エア―施療部 55 箇所をエア―セルで優しく、しっかりと指圧致します。＜施療範囲：首・肩・上腕・前腕・手・腰・座・太腿・ふくらはぎ・足裏＞また上腕部～前腕部～手の部分に関しては横幅調整可能な可動式とし、大きめパッドが優しく包み込むように指圧、また上腕部をしっかりと固定してくれるのでファミリー自慢の揉み味がより魅力的な体感となります。また座部～太腿にかけては両サイドからのエア―プレスが圧迫・解放を繰り返し骨盤から太腿にかけてしっかりとマッサージ致します。

業界初！ヤングプログラム

特に第二次成長期といわれる子供を対象（中学 1 年～）として、現代を生きる子供たちの筋肉のこりの緩和筋肉痛の痛みの緩和をテーマにリクライニングの角度も自動セッティング、たたき動作も極力減らし施療幅も最低限とし、敏感といわれる手先、足裏への刺激はなくしました。揉まれるより優しくさすられる感覚で、子供の身体に負担の少ない低刺激のヤングマッサージプログラムを実現致しました。

新ゆらぎ機能

プロのマッサージ師が施療後に筋肉のバランスを整えるために行う動作を参考に開発された「新ゆらぎ機能」、左右に揺れる座ゆれのメーカーに座面エア―が絶妙のタイミングで組み合わせるまさに「大人のゆりかご」といったマッサージ後の心地よいリラクスタイムをお過ごしいただけることと思います。

業界初！全身ストレッチ

現行モデル FMC-8000 より登場となったストレッチ機能がさらに進化を遂げ、エア―とフット部の昇降、さらに本体の自動リクライニング機能を使うことで背筋をすっきりと伸ばしてくれる本格的なストレッチを目指しました。「新ゆらぎ機能」とあわせ、コース中はもちろんマッサージ終了後の爽快感の持続を考えた機能といえるでしょう。

更なる進化を遂げたメディカルプログラム

プロのマッサージ師が施術の際に行う手法、順番、強さ等、総合的なマッサージ作法を目的別にプログラムしたメディカルプログラムを一新、多くの人々のニーズにお答えします。

「クイックコース」では短時間にして得られる癒しをテーマにマッサージ＋ゆらぎや全身ストレッチなど多彩な機能を凝縮、「全身エア―中心コース」では特に低刺激のマッサージをお好みの方にもみ玉は動かずエア―による指圧を中心にプログラミング、その他コースと合わせ、豊富なラインナップとなっています。

その他の機能として使う方の体型に合わせて指圧ポイントを光センサーで検索する「光センサー指圧点自動検索システム」体型のカーブに合わせ、もみ玉がシーソーのように可動、また体圧を 4 点に分散することで過度の刺激を和らげる「シーソー式 4 つ玉」、グウと止まるほどに揉む、プロのノウハウを取り入れた「超スローシステム」などを受け継ぐ、まさに FAMILY の DNA とも呼べる機能も健在です。

「ファミリーメディカルチェア SOGNO(ソニー) FMC-10000」 商品概要

(1)構成	本体:マッサージ器 付属品:電源コード、アース線、緩衝パッド(厚)、緩衝パッド(薄)、足裏指圧マット(左右各1枚)、太もも指圧パッド(6個)、肩指圧パッド(2個)、チャイルドロックキー(2個)
(2)本体の寸法及び重量	寸法:幅約85×奥行約139(210)×高さ約121(76)(cm) 重量:約130kg
(3)電氣的定格	定格電圧 AC100V 定格周波数 50 - 60Hz 定格時間 30分 消費電力 165W 電撃に対する保護の形式 クラス0I機器
(4)動作原理	本機器は椅子の背部に設けたもみ玉で、もみ、たたき、背筋伸ばしにより、身体の筋肉組織をマッサージする椅子式の家庭用電気マッサージ また、首、肩、腕、掌、腰及び尻、太もも、ふくらはぎ、足裏には空気圧で空気袋を膨張・収縮させて脚をマッサージできるものを搭載しています。

【使用目的、効能又は効果】

あんま、マッサージの代用。一般家庭で使用すること。

【品目仕様等】

1)マッサージ	1.施療部移動速さ	約4.1cm/秒±10% 上下方向 約72cm (部分ローラーのとき約15cmの範囲で自動反)
	2.マッサージ速さ	もみ 10～32±5回/分 たたき 180～480±100回/分
	3.振動回数	(背 2段階) 2350回/分±10% (強) 1650回/分±10% (座・足裏 2段階) 4500回/分±10% (強) 3250回/分±10%
	4.エア圧力	60Hz 38kPa±20% 50Hz 35kPa±20%
2)タイマー		約15分±10%
3)座面揺動回数		12～25±5回/分
4)リモコンスピーカー		入・切

〔認証番号〕 219AKBZX00135000

按摩器から「メディカルチェア」へ - FAMILY メディカルチェアの歴史 -

2000年4月に発売されたメディカルチェアシリーズ第1弾メディカルチェアi.1(アイワン)は、業界初となる【体型別指圧ポイント自動検索システム「光センサー」】と症状別の自動プログラム【メディカルコース】を搭載し、業界に高付加価値マッサージチェアの潮流を生むきっかけとなりました。

その後、2002年メディカルチェアH.9(エイチナイン)はTIME誌(米国)選出「発明品オブ・ザ・イヤー」を受賞。2003年夢の全身マッサージ・メディカルチェアD.1(ディーワン)は2004年「インターナショナル・コンシューマー・エレクトロニクス・ショー」入賞。また、グッドデザイン賞を2004年メディカルチェアW1(ダブルワン)、2005年INADA RELAX ROBO、INADA TKがそれぞれ受賞。おまかせ機能を追及したメディカルチェアシリーズは2005年発売の音声認識機能搭載のメディカルチェアファミリーロボでひとつの頂点を迎えました。

メディカルチェアロボスティックは「メディカルチェアを超えるメディカルチェア」として、「わがまま機能の充実と生活シーンに溶け込むハイデザイン」をコンセプトに2006年発売し、その年のグッドデザイン賞を受賞致しました。またプロのマッサージ師がマッサージ後に行う動作を参考に開発された、ゆらぎ・ストレッチ機能搭載、おしり、ふとももといったマッサージ動作の拡充を可能したメディカルチェアI・S(アイエス)を2007年7月に発売致しております。

さらに今回、ファミリーメディカルチェアの技術の結集といえるべく、メディカルチェアSogno(ソニー)を発表致します。